

報道関係者各位

2025 年 12 月 8 日

東京貿易ホールディングス株式会社 グループ広報部

東京貿易グループの CVC 運営会社 (株)tb innovations の役職員が 日本ベンチャー学会全国大会にて登壇発表

～事例分析を通じた、CVC の意思決定メカニズムと投資結果分析の研究成果を報告～

東京貿易グループ（東京都中央区、代表取締役社長 坪内秀介）のコーポレートベンチャーキャピタル（以下、CVC）運営企業である株式会社 tb innovations（以下 TIT、東京都中央区、代表取締役社長 高賢政）では、2020 年に組成したファンド「ネクスト新事業新技術 1 号投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」）の事例について、東京大学大学院経済学研究科講師の舟津昌平氏と共同で、これまでの投資活動を分析し、専門家の視点を取り入れた客観的な振り返りを行うことで、得られた知見を今後へ活用すべく学術研究を進めています。その一環として、先日 11 月 29 日に開催された日本ベンチャー学会全国大会に登壇。ここまでの研究状況を発表しました。

■ 日本ベンチャー学会第 28 回全国大会開催概要

- ・開催地：武蔵大学 江古田キャンパス
- ・開催日程：2025 年 11 月 29 日（土）、30 日（日）
- ・統一テーマ：「起業家をどのように育成するべきか」



■ 発表内容

- ・演題：「CVC が投資先を選定する論理とその帰結」
- ・発表者：舟津 昌平（東京大学）／高 賢政（TIT）／真壁 亮彦（TIT）
- ・概要：「CVC・政府系ファンド」分科会にて、TIT がこれまで実施してきた複数の資本提携事例研究を踏まえ、浮かび上がった「CVC の制度ロジックと実践の乖離」など、日本企業における CVC の投資意思決定メカニズム分析や投資成功に繋がるプロセスについて、実証的な分析結果を研究成果として発表。



TIT 社長 高賢政



TIT プリンシパル
真壁亮彦



東京大学大学院経済学研究科
舟津 昌平 講師

■ネクスト新事業新技術 1 号投資事業有限責任組合について

TIT が 2020 年に組成したファンドで、国内外の有望なサービスや技術を保有するベンチャー企業や、東京貿易グループの既存事業とのシナジー効果が高い企業を対象に、16 社に出資してまいりました。TIT と東京貿易グループは、これからもオープンイノベーションを基軸とし、国内外のパートナーとともに新しい技術の可能性を広げてまいります。

【お問い合わせ】東京貿易ホールディングス株式会社 グループ広報部 隅田まゆみ
〒104-0031 東京都中央区京橋 2-2-1 京橋エドグラン 28 階
TEL: 080-7243-4725 FAX: 03-6841-8388 Mail: Sumita.Mayumi@tokyo-boeki.co.jp

■ 株式会社 tb innovations とは

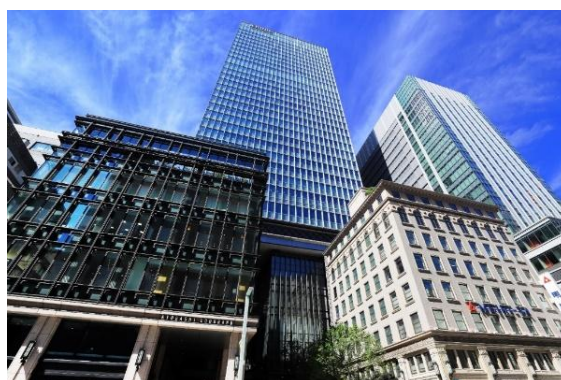


東京貿易グループのコーポレートベンチャーキャピタルを運営しています。国内外のスタートアップ企業とのオープンイノベーションを推進することにより、社会への新たな価値提供と成長モデルを創出することを目標としています。また、資金を投入するだけでなく、サステナブルなビジネスモデル構築のため、事業育成・人材育成・事業コンサルティングなどの支援を行います。

株式会社 tb innovations ホームページ

<https://tb-innovations.vc/>

■ 東京貿易グループとは



持ち株会社である東京貿易ホールディングス株式会社（東京都中央区京橋 2-2-1 京橋エドグラン 27F、代表取締役社長 坪内秀介）と個性豊かな国内外の 16 事業会社、合計 17 社で構成する事業開発型商社グループであり、1947 年の創業から 78 周年を迎えました。

エネルギーインフラ、スマートマニュファクチャリング、イメージソリューション、マテリアルサプライの 4 つのセグメントに注力し、各社が専門性の高い事業を展開しつつも、総合力を生かして新しい価値を世の中に提供し続けるグループを目指しています。

東京貿易グループは今後も変革を恐れず、自由闊達な文化の下、イノベーションを起こし、ステークホルダーの皆様が安全・安心な生活、経済、社会活動をおくることができる、より良い社会の実現と持続に貢献します。

<https://www.tokyo-boeki.co.jp/>